参加者へのご案内

1. 会期：2022年7月29日(金)～31日(日)

2. 会場：名古屋大学 東山キャンパス 豊田講堂（国登録有形文化財）
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
<https://www.nagoya-u.ac.jp/extra/map/index.html>

3. 参加登録

参加登録ページよりオンラインにて参加登録を完了してください。現地参加される際は、参加費の決済完了メールをプリントアウトして受付までご持参ください。

<https://jamit2022.jamit.jp/registration.html>

1) 登録期間：5月9日(月)～7月31日(日) 16:00

2) 参加費：正会員（賛助会員含む）：13,000円

学生会員：5,000円

関連学会（応用物理学会）会員：13,000円

非会員一般：20,000円

非会員学生：7,000円

3) 現地受付開設時間

7月29日(金) 12:30～18:30

7月30日(土) 8:00～18:30

7月31日(日) 8:00～16:00

4. 会員集会

日時：7月30日(土) 13:10～14:10 会場：第1会場（ホール）

5. 予稿集について

ダウンロード(PDF)形式で作成し、ダウンロードパスワードを参加者にお知らせいたします。

6. 発表者へのご案内

一般演題の発表は、発表時間が口演8分、討論4分です。

発表はご自身のPCでお願いします。PC受付は設けませんので、発表データの確認は事前にお問い合わせいたします。

7. 座長へのご案内

担当セッションが始まる10分前までに、座長席近くにお越しになり、待機してください。

8. 発表者資格

一般演題の筆頭発表者は、日本医用画像工学会の会員に限ります。

非会員の方は、6月末日までに入会のお申込みをいただき、7月15日(金)までに会費を納入してください。

9. 入会手続き及びお問い合わせ

日本医用画像工学会事務局 (<http://www.jamit.jp/>)

〒104-0033 東京都中央区新川 1-5-19 6 階 (株)メイプロジェクト内

TEL: 03-6264-9071 FAX: 03-6264-8344 E-mail: jamit@may-pro.net

10. 利益相反 (COI) について

筆頭発表者が、日本医用画像工学会における「利益相反の取扱いに関する規程」

(<http://www.jamit.jp/outline/agreement/rieki.html>) において開示の対象となる場合、この規定に基づいて、発表者の申告した利益相反の状態が予稿集に開示されます。

11. 第 12 回 JAMIT チュートリアル講演会 (教育委員会企画)

(コニカミノルタ科学技術振興財団 JAMIT ハンズオンセミナー 連携企画)

「医用画像研究と一般画像研究におけるプライバシー保護」

第 41 回日本医用画像工学会大会のプログラムの一環として、「第 12 回日本医用画像工学会 (JAMIT)チュートリアル講演会 ～医用画像研究と一般画像研究におけるプライバシー保護～」を第 1 日目の午後に開催いたします。チュートリアルでは、医用画像工学に携わる若手研究者や最新の動向を得たい第一線の研究者を対象として、現在の研究に役立つテーマを専門の研究者が講演いたします。

本チュートリアル講演会では、録音・録画をご遠慮いただきますようお願いいたします。

日 時：7月29日(金) 13:10～16:00

座 長：滝沢 穂高 (筑波大学)

講演 1：(TU1) 人を対象とした研究を安心して進めるための処方箋

大西 正輝 (産業技術総合研究所 人工知能研究センター)

講演 2：(TU2) 臨床現場における個人情報保護に留意した医療 AI 開発研究

大山 慎太郎 (名古屋大学)

講演 3：(TU3) 医用画像の個人情報を取り扱う企業の取り組み

中西 伯 (株式会社ジェイマックスシステム)

12. コニカミノルタ科学技術振興財団・JAMIT ハンズオンセミナー

深層学習の環境は年々変化しています。定期的に潮流を眺めサンプルプログラムに触れると、実験環境の構築から実験方法を再確認できます。恒例となりつつあるハンズオンセミナーは、ハンズオン資料に基づいて参加者の PC に環境を構築し、すぐにでも実験ができる環境を提供します。2022 年度は、PyTorch の利用を中心として、DICOM 画像の取り扱い、ROC 解析などの統計的な手法を用いた評価も取り扱います。いずれも入門から中級程度の課題を用意し、深層学習を利用した実験の流れを実践的に習得します。セミナーでは課題 1 から課題 5 を用意します（各回 90 分）。ご興味ある課題を自由に受講ください。それぞれ受講人数を 30 名に制限します。なお、ハンズオンの参加には JAMIT2022 大会への登録と、ハンズオン専用ページから別途参加登録（7 月 1 日開始）が必要です。当日は、コンピュータの持参が必要です。事前に持参するコンピュータに環境を構築してください。GPU は不要ですが実質的に動作しない課題があります。詳細はハンズオン専用ページをご覧ください。

課題 1：深層学習ことはじめ：入門編（7/29 午後）

課題 2：画像の分類と回帰（7/30 午前）

課題 3：物体検知と領域分割（7/30 午後）

課題 4：異常検知とフェイク画像の生成（7/31 午前）

課題 5：自然言語・音声解析入門（7/31 午後）

（内容は変更となる場合があります）

（開催形態・会場）

ハンズオンセミナーは、会場内の 1 部屋を利用して対面形式で実施します。事前に公開するセットアップ資料と題材に基づいて、セミナー開催までにご自身の PC に環境を構築して、その PC をご持参ください。もしくは会場に持参した PC から環境構築済みの PC へリモートログインできるようご準備をお願いします。会場内では無線 LAN 形式で Eduroam によるネットワーク接続が可能です。ご自身で Eduroam アカウントの確認、接続する PC の設定をお済ませください。PC の電源アダプターや増設コンセント類はご持参ください。

（参加登録）

7 月 1 日から JAMIT2022 大会ページにあるハンズオンセミナーへのリンクから参加申込を開始します。

ハンズオンセミナーへの参加には、JAMIT2022 大会への参加登録が必要です。

（スケジュール）

7 月 1 日 参加登録開始

7 月 20 日 セットアップ資料の公開

7 月 25 日 セミナー資料の公開

7 月 29～31 日 ハンズオンセミナー開催

7 月 29 日 16:10～ 課題 1

7 月 30 日 8:30～ 課題 2, 16:30～ 課題 3

7 月 31 日 8:50～ 課題 4, 14:30～ 課題 5

(各回の予定：90分)

- 00:00～00:05 達成目標の確認
- 00:05～00:10 プログラム実行のデモ
- 00:10～00:30 自分のPCでの実行確認
- 00:30～00:50 プログラムの説明，GPUとの比較
- 00:50～01:10 結果の確認／評価方法
- 01:10～01:20 自分の結果の再確認
- 01:20～01:30 問題点洗い出し／質疑応答／まとめ

(運営スタッフ)

原 武史 (岐阜大学)，小野 昌宏 (名古屋大学)，滝沢 穂高 (筑波大学)，
中田 典生 (東京慈恵医科大学)

(協力)

本セミナーは，コニカミノルタ科学技術振興財団の支援を得て実施しています。また，岐阜大学人工知能研究推進センター，東海国立大学機構医療健康データ統合研究教育拠点の協力で実施します。

13. 名古屋大学情報基盤センター スーパーコンピュータ「不老」見学会

名古屋大学情報基盤センター スーパーコンピュータ「不老」の見学会を開催します。見学時間については別途会場にてアナウンスします。